

完成
披露

四季美湖への思いを歌に

ダムソング「四季美湖物語」お披露目会

ダムソング「四季美湖物語」お披露目会が、4月20日に市役所で行われ、津谷市長へ完成作品が披露されました。

この「四季美湖物語」制作は、四季美湖地域づくりネットワーク森吉山（佐藤慶博チーフ）が新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、活動の制約が続いたなかでも森吉山ダム水源地域の活性化や情報発信の強化を目指し行われたもので、曲は四季美湖地域づくりネットワークとポップスデュオ「ダックスムーン」がコラボレーションして制作されました。

津谷市長は「素晴らしい曲だった。これを機にたくさんの人々に北秋田市へ来てもらえればと思う」と話しました。



営業
開始

地域の金融サービス利便性向上

移動店舗車で金融サービスの提供開始

株式会社秋田銀行（新谷明弘頭取）の銀行窓口機能を備えた移動店舗車「あきぎんみみより号」の運行が、4月20日から店舗の統廃合により窓口業務がなくなった阿仁地区で、営業開始となりました。

移動店舗車は、3トントラックの荷台に窓口業務に必要な設備を搭載し、個人のお客様を対象として現金の引き出しと預入れ、振込、納税、公共料金の支払い、通帳の記帳と繰越などの業務が行われます。

営業初日は、営業開始の30分前から移動店舗車の内覧会が行われ、営業時間になると多くの利用客が訪れました。



交通
安全

交通安全対策のさらなる推進を

交通死亡事故ゼロ365日達成

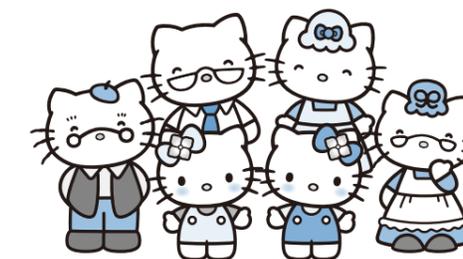
北秋田市が交通死亡事故の発生を365日にわたり抑止達成となったことに伴う秋田県警察本部長（久田誠本部長）顕彰の伝達式が、4月16日に市役所で行われました。

秋田県警察本部長顕彰は、交通安全対策を推進し、事故発生から30日以内に死亡した場合を含む交通死亡事故が一定期間発生していない市町村に授与されます。

市では、市民と一体となり、効果的な交通安全や交通事故防止の啓発活動などの取り組みを推進してきたことで、4月10日をもって交通死亡事故の発生が365日抑止達成となりました。



市内のいろいろな出来事を紹介します



入賞
報告

秋田北鷹高校相撲部初の快挙

秋田北鷹高校相撲部 全国大会3位入賞

全国高等学校相撲選抜大会で団体戦3位入賞した秋田北鷹高校（一関智子校長）の相撲部が、5月6日に市役所を訪れ、津谷市長へ入賞報告をしました。

同校相撲部は、3月20日、21日に高知県で行われた全国選抜大会に出場しました。団体戦では予選で2勝し、決勝トーナメントに進出。準決勝で敗れたものの、同校初の3位入賞を果たしました。

児玉優翔主将は「インターハイの団体戦は5人制になるが、そこでも3位以内を目指してチーム一丸となって頑張っていく」と決意を述べました。



地域
行事

おうちで美しい桜を楽しんで

桜まつり企画「おうちに花をさかせましょう」

鷹巣中央公園桜まつりのPR企画として北秋田市観光物産協会（檜森正太会長）は、桜の枝を配布する「おうちに花をさかせましょう」を行い、4月28日に市役所を訪れ、津谷市長へ桜の枝を手渡しました。

この企画は、市で剪定を行った桜の枝を無料で配布し、おうちで桜を楽しんでもらおうと企画されました。

この日、檜森会長と市内在住のタレントである住吉綾恵さんが花咲か姉さんに扮し、関係者らと市役所を訪れました。檜森会長は「市に協力いただきながら、桜を各家庭で見てもらえればと企画を考えた」などと話しました。



接種
開始

施設入所者、医療従事者接種始まる

新型コロナウイルスワクチンの接種開始

新型コロナウイルスワクチンの施設巡回接種が4月19日から始まり、秋田県民生協会の特定ケアハウスさわやか寮や特別養護老人ホーム永楽苑の入所者50人に対してワクチン接種が行われました。

この日は、合川診療所の医師が予診票の確認や問診を行い、看護師が対象者へ注射を行いました。ワクチン接種後は、15分程度経過観察をし、発熱などの体調の異変がないか職員や看護師が確認を行いました。

また、この日は市内の医療従事者を対象とするワクチン接種も北秋田市民病院で開始となりました。



地域
行事

陸上競技のシーズン開幕を告げる

第58回河田杯マラソン・大館北秋田ロードレース大会

第58回河田杯マラソン・大館北秋田ロードレース大会が、4月17日に県立北欧の杜公園で行われました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から大会は中止となりましたが、今年はコースの変更や参加者を限定するなどの感染症拡大防止対策を行い、開催されました。

開始式で津谷市長は「密を避けながら、コロナウイルスに負けない素晴らしい大会になることを心から期待する」と選手たちを激励しました。当日はあいにくの空模様となりましたが、小学生、中学生合わせて79人が参加し、冬場の練習の成果を存分に発揮していました。

